

なつやすみにおすすめのほん

かまぐらしとしゃかん 2023年7月



1・2ねんせいむき



E/ハ『<u>みらいのえんそく</u>』 ジョン・ヘア/作 椎名かおる/文 あすなろ書房 2019年	E/メ『<u>ここがわたしのねるところ</u>』 レベッカ・ボンド/文 サリー・メイバー/作画 まつむらゆりこ/訳 福音館書店 2022年
 あしたはえんそく、たのしみだなー。 きみたちはえんそく、どこいくの？ みらいのえんそくはね、つきにいくんだよ。 どんなことがおこるかなー。わくわくどきどき。	 よるになったよ。「おやすみなさい。」みんながねむるのは、おふとん、ベット？せかいのこどもたちは、どうだろう？ ふねでぷかぷか。ハンモックでゆらゆら。だんろでぽかぽか…。 みんなすやすやすきもちよさそうにねむっているよ。
E/ア・J489『<u>こうもり</u>』 アヤ井アキコ/作 福井大/監修 偕成社 2022年	J615『<u>だいどころのたね</u>』 ひさかたチャイルド 2022年
 ゆうがた、なにかがそらをとんでいる。むしよりおおきい。でも、とりじゃない…。それは、こうもりだよ。こうもりってどんないきものかな？これをよんだら、こうもりがすきになっちゃうかも。	 みんながよくたべている、きんときまめ、ごま、とうもろこし。これ、みんな たね なんだって。つちにまいたら…どうなるかな？キッチンにたくさんたねがある。すてるまえに、たねまきしてみよう！
J913/オ『<u>オハヨウどろぼう</u>』 おのりえん/文・絵 理論社 2022年	J913/ト『<u>タヌキの土居くん</u>』☆2ねんせいむき 富安陽子/作 大島妙子/画 福音館書店 2022年
 みんな、あさおきたときに、なんてあいさつするかな。あるひ「オハヨウどろぼう」がでて、ぬすまれたひとは「おはよう」がいえなくなりました。さあたいへん。 だれがどうして「おはよう」をぬすんだのか、みんなにはわかるかな？	 さんかく山のふもとの小学校。3ねんせいの土居くんは、じつはタヌキです。いままでは、にんげんにばけていましたが、<u>今学期</u>のもくひょうが「なかよく、<u>元気</u>に、<u>しょうじき</u>に！」になったので、土居くんは <u>すがた</u>をあらわします。こんな学校あったらいいな♪
J933/マ『<u>たんけんクラブシークレット・スリー</u>』 ミルドレッド・マイリック/ぶん アーノルド・ローベル/え こみやゆう/やく 大日本図書 2017年	J943/シ『<u>にげだしたおばけやしき</u>』 シュパング/著 塩谷太郎/訳 文研出版 1974年
 うみべのビリーのいえに、マークがとまりにきた。ふたりですなはまをあるいていると…みどりいろのビンをはっけん！なかには てがみが！でもかんたんには、よめなかった。 ビリーとマークはこのあんごうをとけるかな？きみもいっしょに、たんけんしよう！	 ビュンペルリってしたをかみそうななまえのかぞくが、ずーっとむかしからすんでいるいえ。うられるのがいやで、いえでしちゃったよ！ ビュンペルリさんはいえをさがしにでかけます。いえはみつかるかな？うられてしまうのかな？よんでのおたのしみ！



3・4ねんせいむき



E/ト『夜をあるく』

マリー・ドルレアン/作 よしいかずみ/訳 BL出版 2021年



家族4人、まっくらでしずかな夏の夜を歩いて行く。どんなにおい？聞こえる音は？何が見えるかな？町から森を通って山へ。夜をずーっと歩いてみんなが山の上で見たものは？

E/シ『ぽんちうた』

死後くん/作 ブロンズ新社 2021年



みんなは「ぽんちうた」って知ってる？いみがあるようでないような、ゆかいでへんてこりんな“うた”のことなんだ。さあページをめくって、ふしぎな“うた”の世界へいってみよう！思わずうたっちゃう、うた絵本。イラストも楽しいよ♪

J446『月のふしぎ』

いしがきわたる/え おおぬまたかし/かんしゅう
マイルスタッフ 2020年



月ってふしぎ。細くなったり丸くなったり、大きく見えたり、赤く見えたり。太陽をかくしてしまうこともある。空を見上げてみて。今日の月はどんな月？

J484『ナメクジはカタツムリだった？』

たけだしんいち/しゃしん ぶん いわさきしよてん
武田晋一/写真・文 岩崎書店 2021年



カタツムリといえば、ぐるぐるうずまきのカラ。カタツムリのカラって、いろいろな色や形があるんです。毛が生えたカラや緑色のカラ。カラをかくすカタツムリもいるよ。あれ、カラがなかったら、ナメクジかな？

E/ニ・J468『地球がうみだす土のはなし』

おおにし たけお/ぶん りゅうざわあや/ぶん にしやまりようへい/え ふくいんかんしよてん
大西健夫/文 龍澤彩/文 西山竜平/絵 福音館書店 2021年



みんなの足の下にある「土」。土ができるまでに、どのくらい時間がかかるか知ってる？5cmの土ができるまでに、なんと1000年もかかるらしい。長い時間をかけ、いのちを育て、いきものが死ぬとそれを取りこんできた地球の土。身近で不思議な土の秘密をひもとく、かがく絵本です。

J913/モ『転校生は忍者？！』

もとしたいづみ/作 田中六大/絵 佼成出版社 2018年



しのぶは、忍者の村から東京のひいばあちゃんのところへ修行のためにやって来た。クラスの子とはちょっとちがうことばを話したり、持ち物が変っていたりするけれど、クラスの子たちはみんなしのぶが大好き。そんな時、ともだちの色えんぴつがなくなつて。しのぶが学んだ大事なことは？

J933/フ『ブックキャット ネコのないしよの仕事!』

ポリー・フェイバー/作 クララ・ヴリアミー/絵
ながともけいこ/やく とくましよてん
長友恵子/訳 徳間書店 2023年



ロンドンの駅のホームで生まれた子ネコ、モーガン。お母さんと妹とくらししていましたが戦争でひとりぼっちになってしまいます。ふとしたきっかけで出版社に拾われ、「ブックキャット」としてはたらくことに。ほんとうにいた黒ネコをモデルにしたおなはしです。

J943/フ『小さい水の精』

オトフリート・プロイスラー/作 ウィニー・ガイラー/絵
はたさわゆうこ/訳 徳間書店 2003年



池の底で小さい水の精の男の子が生まれました。手には水かき、緑色の髪に緑色の目。「小さい水の精が生まれたぞ!」。お父さんとお母さんはおおよろこび。大きくなった男の子は、池中あちこち探検します。コイのおじいさんの背中に乗せてもらったり、人間の子とも友だちになったり。作者は「大どろぼうホツツエンプロツツ」をかいた人です。



5・6ねんせいむき



E/ラ『ジュリアンはマーメイド』

ジェシカ・ラブ/作 横山和江/訳 サウザンブックス社 2020年



ジュリアンがスイミングスクールのあとに出会ったのは、様々なマーメイドたち。きれい、とか、かわいい、とか、たくさんことばはあるけれど、何をうつくしいと思うかは人それぞれ。あなたのうつくしさはなんですか？

J471『ようこそ！葉っぱ科学館』

多田多恵子/写真・文 少年写真新聞社 2019年



夏！強い太陽の光！なんと葉っぱたちも紫外線から身を守るための工夫をしています。他にも、暑さや寒さ、食べられる危険から、葉っぱたちが生き残るためにしている工夫を見てみましょう。

J538『宇宙食になったサバ缶』

小坂康之/著 別厨芳子/著 早川世詩男/装画・挿絵 小学館 2022年



2020年11月宇宙飛行士の野口聡一さんが国際宇宙ステーション(ISS)に旅立った。野口さんがISSでおいしそうに食べていたのは・・・サバ缶！この宇宙食、高校生が作ったんだって！サバ缶が宇宙食になるまで、14年かかったプロジェクトをみてみよう！

J911/オ『風のことは空のことは』

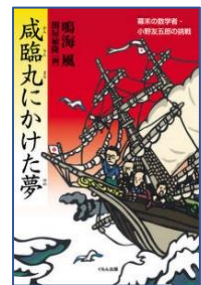
語りかける辞典』 長田弘/詩 いせひでこ/絵 講談社 2020年



雨ってなんだろう？ この本は詩の辞典みたい。一つのことばにたくさんの詩が書かれています。「雨」もいろんな詩で表現されています。どこかのページを開いて、自にはいった詩が、今のあなたへのことば。詩人・長田弘さんのことばがきこえてきます。

J 913/ナ『咸臨丸にかけた夢』

幕末の数学者・小野友五郎の挑戦』 鳴海風/作 関屋敏隆/画 くもん出版 2017年



江戸時代の終わりごろ、算術(!)に夢中になった武士がいました。その知識をかわれ、日本で初めてアメリカまで渡った軍艦・咸臨丸の航海長をつとめた小野友五郎。ひとを思いやるサムライ魂をもって生きた彼の物語に胸が熱くなります。

J 913/ホ『ここではない、どこか遠くへ』

本田有明/作 みなはむ/絵 小峰書店 2021年



小学校最後の夏休み。心に悩みを抱えながら、それぞれが行きたい場所を旅する物語。主人公は苗字に動物の名前が入っている4人組アニマルズ。子ども4人だけの旅。出会う人やできごとがそれぞれの心に刻まれていきます。アニマルズと一緒に、ここではないどこかへ出発してみませんか。

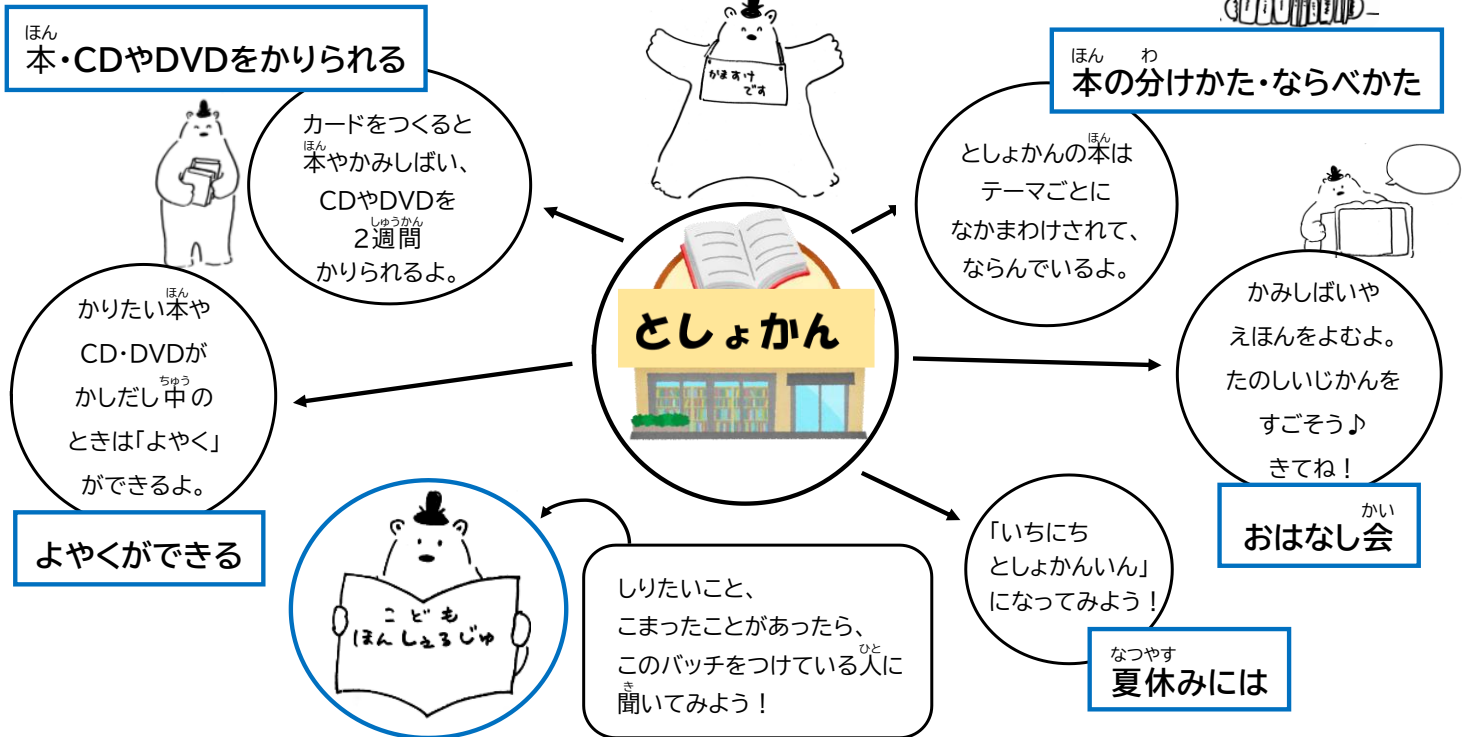
J 933/モ『パフィン島の灯台守』

マイケル・モーパーゴ/作 ベンジー・デイヴィス/絵 佐藤見果夢/やく 評論社 2023年



お父さんがなくなって、ぼくがニューヨークからイギリスの祖父母のところへきたのは、5歳のとき。そのとき、大嵐で船が座礁し、パフィン島の灯台守に助けられた。厳しい祖父母の家や寄宿学校での生活を救ってくれたのは、嵐の日に灯台守がくれた1枚の船の絵だった。

としょかん は どんなところ？



☆図書館のあいている時間、お休み

	火・水・土・日・祝日	平日の木・金	お休み
ちゅうおうとしょかん	ごぜん 9:30～ごご6:00	ごぜん 9:30～ごご7:00	月曜日
こしごえ・ふかさわ おおふな・たまなわとしょかん	ごぜん 8:45～ごご5:15	ごぜん 8:45～ごご7:00	(月曜日が祝日のときは次の平日)

※年末年始のお休み 2023年12月29日(金)～2024年1月3日(水)

でんわばんごう

ちゅうおうとしょかん 0467-25-2611
 こしごえとしょかん 0467-33-0711
 ふかさわとしょかん 0467-48-0022
 おおふなとしょかん 0467-45-7710
 たまなわとしょかん 0467-44-2218

鎌倉市図書館ホームページの
 こどもページも見てみてね！
 おすすめ本の紹介や
 どくしょノートを作れる
 ページもあるよ☆

